

Ken Olling

デザイン、AI、分散型金融が交わる場所で、プロダクトを設計し、構築する。多分野横断のプロダクトリーダー。

ウォール街、クリエイティブスタジオ、エンタープライズコンサルティング、Web3にまたがる30年。RazorfishでのレスポンシブWebデザインの共同創出から、MELDでのノンカストディアルなDeFiプロトコルの立ち上げ、Runstackでのマルチエージェント型AIプラットフォームの構築まで、デジタルプロダクトを形にしてきた。役員会でプロダクトビジョンを描くことも、画面のピクセル一つを整えることも、同じ熱量でできる。トークン経済、デジタルツイン、エージェント型AIといった複雑なシステムを、生きているように感じられて、しかも当たり前に見えるプロダクトに変えるのが私の仕事だ。

主な職歴

2024 — 現在

● 創業者 兼 CEO — Chief Product Officer

RUNSTACK・オスロ / シンガポール

コンシューマー/プロシューマー向けのマルチエージェントSaaSプラットフォームを創業。ユーザーとの対話から学習し、自らを書き換えてより良く動くようになる、自己変型のパーソナルアシスタントである。プロダクトビジョン、戦略、価格設計、デザインシステムをエンドtoエンドで統括。5エージェントアーキテクチャ、ネイティブのリアルタイムチャット、そしてAIエージェント向けの永続的ナレッジグラフ「HyperMemory」を出荷している。

2024 — 現在

● アドバイザー

Armor Wallet・Web3 / DeFi

ノンカストディアル・ウォレット開発チームへのプロダクト・UXアドバイザリー。暗号技術の複雑さを、一般ユーザーが本当に信頼できる体験へと翻訳している。

2020 — 現在

● 創業者 兼 取締役会長

MELD・シンガポール

MELDをコンセプトから公開DeFiプロトコルまで構築した。ノンカストディアル・バンキング、トークン経済設計、ブランド、プロダクト、Go-to-Marketを担当。トークンのローンチ、NFTプロダクト(Bank Manager NFTs)、グローバルコミュニティの拡大を経て、CEO職を移譲した。

2019 — 現在

● 共同創業者 兼 取締役会長

SEKAI Digital Twins・ノルウェー

産業向けのビジネスインテリジェンスに3Dと没入型データツールを持ち込む欧州のデジタルツインSME。自動車工場のシミュレーションからエンタープライズ可視化まで、創業期のプロダクト方針を定めた。

2017 — 2019

● マネージングエンタープライズアーキテクト — Digital Twin, VR & AR

Capgemini・ノルウェー

世界最大級のコンサルティングファームのノルウェー支社で、Digital Twin / VR / AR部門を立ち上げて統括。没入型テクノロジーを、産業・エネルギー業界のクライアント向けエンタープライズロードマップへと翻訳した。

2016 — 2017

● Chief Experience Officer

The Future Group・オスロ

VR、放送TV、モバイル、Webエンターテインメント向けのリアルタイム・バーチャルプロダクションを切り拓くベンチャーで、Cレベルのプロダクト/エクスペリエンスリーダーシップを担った。同時期に、没入型コンテンツのスピニアウト「V REZ」を共同創業(2016-2017)。

2010 — 現在

● 創業者・CEO・クリエイティブディレクター

KATACHI Media Inc. ・ オスロ

独立系のプロダクト&デザインスタジオを創業。BehanceのApp Design Galleryに掲載され、複数の国際デジタル出版アワードで評価された受賞デジタルマガジン「KATACHI Magazine」を立ち上げた。

過去の職歴

2003 — 2006

Chief Creative Officer

Løvetann ・ オスロ ・ 同時期にCobra Osloでフリーランスのアートディレクション (2004 - 2006)

1997 — 2004

クリエイティブディレクター — ロサンゼルス、ハンブルク、オスロ、東京

Razorfish / Frontage-Razorfish ・ 4都市 ・ 3大陸

ドットコム時代を象徴するデジタルエージェンシーの一つに7年間在籍し、4オフィスでグローバルブランド向けのクリエイティブを統括。Audi.comのアダプティブレイアウト(2001年末ローンチ)でレスポンシブWebデザインを共同創出 — その用語が登場するより前に、複数の画面サイズでネイティブにレンダリングされた最初期の主要サイトの一つだ。

2003 — 2005

Professor II — インタラクシオンデザイン

Oslo School of Architecture and Design (AHO) ・ ノルウェー

1996 — 1997

クリエイティブディレクター — Redant

1996

インタラクティブデザイナー — Reverb

1995 — 1996

アートディレクター — Internet Outfitters

1995

クリエイティブディレクター — Blue Chair Media ・ フリーランスデザイナー — Ken Olling Design

学歴

修士

Master of Design — インタラクシオンデザイン

Oslo School of Architecture and Design (AHO) ・ ノルウェー

受賞・主な実績

レスポンシブWebデザインの共同創出者

Audi.com ・ 2001

用語が定着する数年前から、アダプティブレイアウトを採用した最初期の主要ブランドサイトの一つ。

KATACHI Magazine

Issue 1-3 ・ 2010~

Best iPad Cover Design (シルバー)、Digital Magazine Awards ファイナリスト、BehanceのApp Design Galleryに掲載。

MELD DeFiプロトコル

2020~

ノンカストディアル・バンキングプロトコルを創業。ブランド、プロダクト、トークンローンチ、Bank Manager NFTsを率いた。

登壇・執筆

抜粋

Katapult Future Fest 2022に登壇。Medium上のRUNSTACK Publicationで執筆を続けている。

専門分野

プロダクト&戦略 — プロダクトビジョン、ロードマップ、価格設計、組織設計、エグゼクティブ向けストーリーテリング。 デザイン — ブランドシステム、UX、UI、デザインリーダーシップ、編集ディレクション。 AI&エージェント型システム — マルチエージェントアーキテクチャ、MCPツールエコシステム、持続メモリグラフ、プロンプト&スキル設計。 Web3&DeFi — ノンカストディアル・ウォレット、トークンエコノミー、NFTプロダクト、プロトコル設計。 エンタープライズ&没入型 — デジタルツイン、VR/AR、3Dビジネスインテリジェンス。 言語 — 英語、ノルウェー語。

連絡先

Email kenblau@gmail.com ・ [LinkedIn linkedin.com/in/kenolling](https://www.linkedin.com/in/kenolling) ・ 執筆 medium.com/runstack ・ ポートフォリオ behance.net/kenolling ・ 所在地 ノルウェー・オスロ